



新眉山クラブ  
馬渡 光春  
議員

### ▼市財政について

Q 深刻な経済状況の中、市財政への影響と今後の見通しについて見解を伺いたい。

A 地方交付税は〇・九%の増だが、市税の増収が見込めないことから、当初予算は対前年比〇・三%の増としている。今後についても地方交付税や市税の増収が見込めないことから、財政運営はより厳しいものとなると思っている。

Q 行政経費削減への取り組みと効果は。

A 職員数は、十八年度から二十一年度までで二十二名の削減。市単独補助金は、十八年度をもとにして三千四百万円の削減。経常経費は、十九年度から二十一年度まで、二億八千万円の削減となっている。

Q 市税について①市税の収納率・滞納額の推移と収納対策、②長崎県地方税回収機構に該当する事案について伺いたい。

A ①収納率は平成十六年度の九十七・三六%に対し、二十年度は九十六・九二%と低下している。滞納額は繰り越し分を含めて、平成十六年度の約六億二千万円に対し、

二十年度は約六億七千万円となっている。収納対策として、自動車のタイヤロックやインターネット公売を本年度から実施し、コンビニエンスストアでの軽自動車税収納について検討している。②長崎県地方税回収機構には、住民税を含めて二十万円以上の滞納額の案件を選び移管するようになり、移管件数は百五件である。

Q 税外収入について①市有財産の活用状況と今後の取り組み、②市の資産を活用した広告事業、③ふるさとしまばら寄付金・住民参加型公募債等の新たな財源の取り組みについて伺いたい。

A ①市有地の土地貸付料と市庁舎の建物使用料を合せて約九百七十万円の収入を見込んでいる。分譲団地については、仁田団地の二十九区画、安中土地区画整理事業保留地の十五区画が未売却となっているので、建売による分譲も考えている。②市のホームページや清掃車両への広告掲載事業を実施している。③ふるさとしまばら寄付金については、二十年度から実施し、現在まで十一件の寄附をいただいている。市民公募債については、金融機関と協議したい。

### 【その他の質問項目】

◇ジオパークについて

◇半田海岸の高潮対策事業について



政策研究会  
種村 繁徳  
議員

### ▼道路問題

Q 島原中央道路の知事視察を受け、市長はどのような印象を受けたのか。

A 知事は、事業の進捗は用地取得の状況次第という気持ちを持っておられると受けとめたので、積極的に用地の取得等を国及び県と連携して進め、早期完成に向けて最大限努力していきたい。

Q 広域農道の有明大橋付近が通学路として利用されているが、安全対策は考えているのか。

A 有明大橋は歩道が海側にあり、歩道の縁石を路面から十五センチメートルに設置し、歩道の幅員を八十センチメートル確保している。車道への飛び出し防護さくは縁石部分に設置することとなり、防護さく基礎の強度や自転車通行の安全性など、十分に検討したい。

### ▼観光交流施設について

Q 大手門番の利用状況について尋ねる。

A 四月一日の運用開始から六月二十日まで

での訪問者は七百三十二名で、電話での問い合わせが九十三件あっている。

Q 四明荘は将来どのように整備するのか。

A 国のまちづくり交付金を活用しながら、現状を保存しつつ訪れた方々へいやしの空間を提供し、また観光情報の発信地、地場産品の展示即売などを行えるような整備をしたい。

### ▼火葬場炉設備について

Q 以前、トラブルが発生した事例があるが、現在の業務に問題はないのか。

A 平成十七年一月三日に火葬炉が起動しないトラブルが一件発生したが、その後はトラブルの発生もなく正常に稼働している。

### ▼中尾川の利活用について

Q 今後どのような整備をするのか。

A 二十年度で多目的広場、ゲートボール場及び駐車場を整備し、現在、市民の皆様にご利用をいただいている。未整備部分については、現在の利用状況を見ながら検討していきたい。

### 【その他の質問項目】

◇緊急雇用対策について